

非日常を味わい脳の働きを活性化させようと材費込みで 500 円を設定した。私の脳活が始まった。花器は何でもよい。例えばペットボトル、カゴ、他家にあるものを探す。花材をどうしようか。葉物、花のある人は持ち寄る。花は常に依頼している花屋に注文した。どのような花器に挿しますか？と問われたが私自身全く

見当がつかなかった。花

+オアシス（花を固定させる物）500 円
をお願いします。

と伝えたら、エッ？と絶句された。

結果 550 円になったがボリュームの

ある花を準備してくだ

さった。花屋も脳活が出来たことでしょう。



さて、当日参加者は沢山の葉物、紫陽花を持参し花器もユニークであった。ペットボトル、茶筒、カゴ等々。各自花を活けている時は花器と花材のマッチング、形の構成、美の構成（色彩）一瞬にして多要素を考慮して挿し始めた。今までに培った感性を発揮し、同じ作品はひとつもなかった。流石年の功力作揃いでした。私も参加者も大いに脳活が出来たし、自分の作品に満足のものであった。